



～日本各地で国際的活動を行う皆様を支援するメールマガジン～

グローバル通信3月号

外務省地方連携推進室

第145号 令和3年3月1日

外務省地方連携推進室
運営ホームページはこちら

グローバル外交ネット
外務省と地方が連携する

東日本大震災から10年の節目に寄せて

Thank You From KAMAISHIー岩手県釜石市とオーストラリアー



ともだち「2020」パイロットプログラムオンライン交流の様子(2020年11月)

岩 手県釜石市は東日本大震災当時に地元のラグビーチームに所属していたオーストラリア出身のスコット・ファーディー選手がチームメイトと一緒に復興支援活動に従事したことがきっかけで同国の復興ありがとうホストタウンに登録されています。釜石市は2020年もともだち「2020」パイロットプログラムやコアラキャンプなどオンライン交流を通じてオーストラリアとの交流を深め、震災復興10年の節目に復興五輪として開催される東京大会で感謝の気持ちを示し、人々をお迎えできることを心待ちにしています。

[詳細](#)

2020トルコ沖地震被災者に対する被災地石巻からの義援金 (宮城県東部地方振興事務所)

宮 城県東部地方振興事務所と石巻観光協会は、1月18日、昨年10月のトルコ沖地震被災者に対する義援金を駐日トルコ大使館に贈呈しました。緊急事態宣言発出を受けて、オンライン形式で実施された贈呈式では、メルジャン駐日トルコ大使からも感謝が示されました。義援金には、10年前の東日本大震災で、トルコから派遣された救援隊が石巻市雄勝地区で救援活動に従事したことを忘れずにいた石巻市民の熱い思いがあります。

[詳細](#)



オンラインで行われた義援金の贈呈式

外国人から見た地方活性化Vol.14 マクマイケル ウィリアム 氏 福島と世界をつなげる架け橋



Fukushima Ambassadors Programでの災害ボランティア活動(2013年1月撮影)



Fukushima Ambassadors Programの学生たち(2019年撮影)

福 島県に移住して14年目になるカナダ・バンクーバー出身のマクマイケル ウィリアムさんは、福島県国際交流協会にて国際交流員として働いたのち、福島大学の国際交流センターの教員として、主に留学生を対象とした授業を担当されています。2011年の東日本大震災の発生に伴い、原子力事故が引き金となった国際的な風評被害に苦しめられる福島県への偏見をなくし、一人でも多くの海外の人に福島県の本物の姿や課題を知ってもらうため、2012年に「Fukushima Ambassadors Program」を立ち上げ、現在もこのプログラムを継続されています。

[詳細](#)



ふれあいコンサートでの募金活動

※記事は [詳細](#) をクリックするとご覧いただけます。

※次回配信は4月1日の予定です。グローバル通信に是非ご登録下さい。登録は[こちら](#)をクリック！
ご意見やご質問は、gaimu-renkei@mofa.go.jpまでお願いいたします。

★ 地方連携推進室から

・ 外交実務研修員からの寄稿(高橋外交実務研修員)

[詳細](#)

海外日本庭園再生プロジェクト
米サンアントニオ市熊本園の修復事業について
(熊本県熊本市)



植物園管理スタッフとのミーティング



剪定に関する技術指導

熊

本市は米サンアントニオ市と姉妹都市提携を結んでおり、その友好のシンボルとして、サンアントニオ市植物園には日本庭園「熊本園」がつくられています。同庭園は、熊本市にある水前寺成趣園に代表される江戸時代の伝統的庭園技法に基づいた庭園です。これまでに2度にわたる修復工事をしているものの、前回工事より15年が経過したため、「海外日本庭園再生プロジェクト」の一環として、新たな修復工事が進められています。 [詳細](#)

静岡県の地域外交—モンゴル・ドルノゴビ県との交流—



上下水道技術交流 受入研修での実習



第一回自治体オンライン情報交換会

静

岡県は、モンゴル・ドルノゴビ県と経済、観光、文化、教育など幅広い分野で交流を行っています。特に、環境分野では、ドルノゴビ県の水環境の改善と保全を目指し、上下水道技術職員の派遣をはじめとする協力が行われ、また青少年交流にも力が注がれています。

昨年2020年は、コロナウイルスの感染拡大のため、両国を往来する交流は困難となりましたが、国内でモンゴルとの交流を行っている12の自治体によるオンライン情報交換会を開催し、国際交流のために積極的な活動を展開しました。 [詳細](#)

★地方連携推進室ツイート・ザ・ベスト★ (期間:1/16~2/15)

Twitter / @LocalMofa



local partnership MOFA JAPAN @LocalMofa · Jan 19

[Local Cuisine] Taiyaki 🐟🔥, a fish-shaped snack filled with bean paste, was born in #Tokyo over 100 years ago, and has spread all over 🌍. A shop in #Okayama (see 📍) is unique in making each one in a big mold. 百年以上の歴史のある鯛焼きはホットな 🍡 スイーツ 🍡



Okayama's classic snack shack | NHK WORLD-JAPAN News
From our Okayama Nostalgia series, a visit to a taiyaki shop that still makes the snacks in the most hands-on, authentic way.
📍 nhk.or.jp

🗨️ 1 🔄 41 ❤️ 150 📌 📺



んがり、ふっくら!見たそばから美味しさ伝わる和スイーツ!

今回は鯛焼きを焼き上げる様子を紹介する動画ツイートに最も注目が集まりました。こちらの岡山県玉野市にある鯛焼き屋さん、一丁一丁、丁寧に焼き上げる昔ながらの製法で、とても大きいことが特徴です。今や国民食の鯛焼きも遡れば100年以上の歴史あり!和の懐かしき味わいを多くの海外の方にも知ってもらいたいですね。 [詳細](#)

アンテナショップ紹介
Vol.17

「いわて銀河プラザ」
(岩手県)

平

成10年に東銀座の歌舞伎座の斜め向かいに誕生した、岩手の魅力発信拠点

『いわて銀河プラザ』。広々としたワンフロアの店内には、約1,800種類もの

岩手ブランドが大充実!三陸の味覚コーナーに、格式のオーラ漂う伝統工芸品コーナー

など舌でも目でも存分に味わえます。また、オンライン収穫体験といった新しい試み

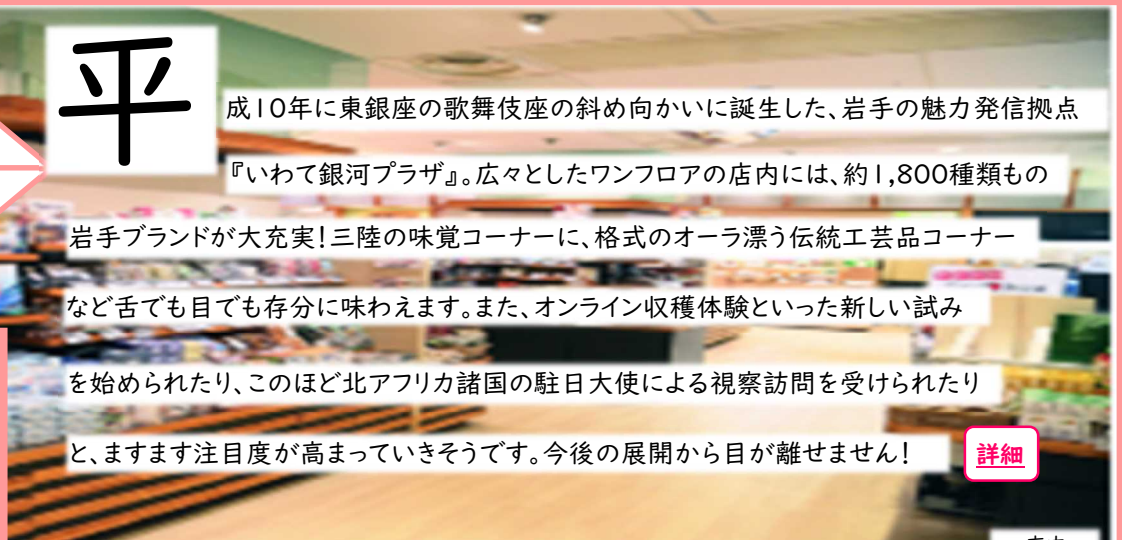
を始められたり、このほど北アフリカ諸国の駐日大使による視察訪問を受けられたり

と、ますます注目度が高まっていきそうです。今後の展開から目が離せません!

[詳細](#)



いわて銀河プラザ



店内